

八戸

バケツ稲体験
「楽しい！」

八戸学院第二
しのめ幼稚園

八戸学院第二しのめ幼稚園(加藤康子園長)で23日、土を入れたバケツで稲を育てる「バケツ稲体験」が行われ、園児が素手で土と水を混ぜながら秋の収穫

に願いを込めた。

稲の成長を見守って育てることで、子どもたちに食べ物への感謝や命の大切さを感じてもらうのが目的。

八戸農協宮農経済部指導課の村山一星さん(32)が講師を務めた。

同日は園児11人が保護者と共に作業に挑戦。子どもらは「スライムみたい」などと歓声を上げつつ、土と水を一生懸命混ぜてバケツ内に苗を植えた。



バケツ稲体験に挑戦する親子

作業後は村山さんが「苗が乾かないように水をあげて、夏休み中は暑くなり過ぎない場所で保管して」などと育てる際の注意点を説明した。

小清水菜七ちゃん(5)は「どろんこ遊びみたいで楽しかった」と笑顔を見せていた。

(石橋優)